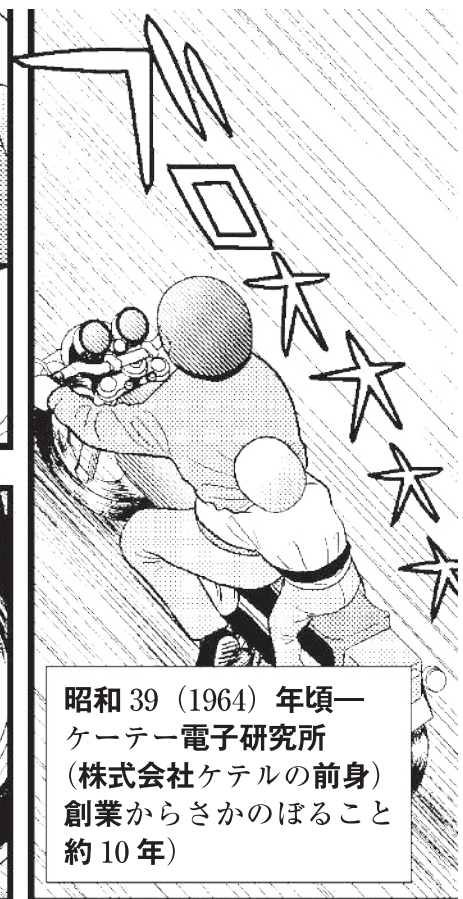




昭和 39 (1964) 年頃—
ケーテ電子研究所
(株式会社ケテルの前身)
創業からさかのぼること
約 10 年)

高騒音下での通信・通話で
世界の信頼を得た発想と技術
～ノイズキャンセルマイクロホンと通話装置～

株式会社 ケテル
作 も の き

うん
いっちゃよう
自分で作ってみるか！

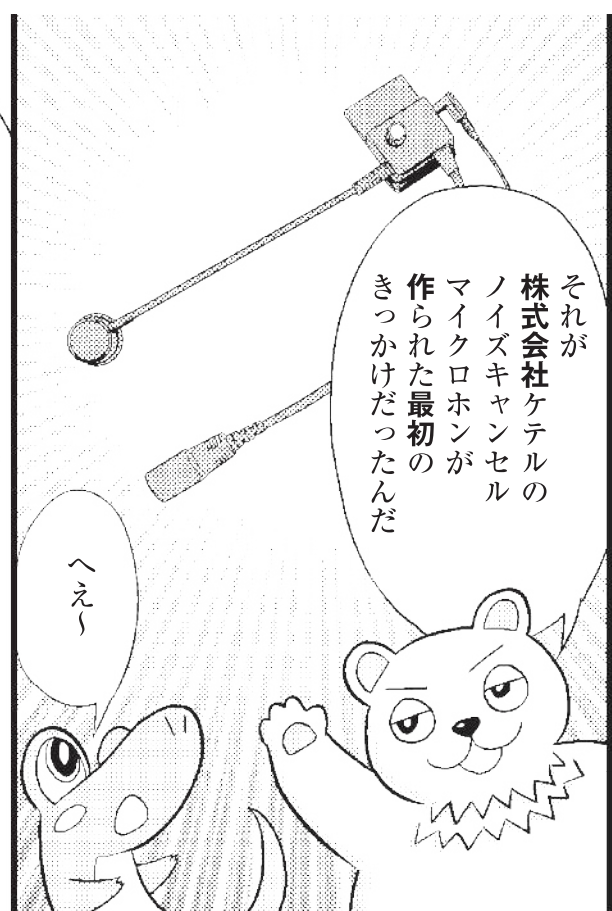
株式会社ケテル前社長
蜂須賀 健之 氏



「T」ことトカゲだよ
よろしくね♪

KTEI

あ、申し遅れました
自己紹介します
株式会社ケテルの
「K」ことクマです



それが
株式会社ケテルの
ノイズキャンセル
マイクホンが
作られた最初の
きっかけだったんだ

へえ



そのそばで
「トカゲのように
チョロチョロしている」
息子をイメージ
しているんだ

僕たちのモデルは
前ページでバイクを
運転していたお父さん
「クマのように大きな」
前社長と

ケテル社のロゴにも
使われているよ！→



これ 俺にも
作って
もらえないかなあ

さて 僕ー
クマこと前社長の
発明した
マイクホンと
通話装置はその後

話しながらの
ツーリングも
いいもんだろ

これすごい！
あんたの声だけ
ハッキリ
聞こえてくるよ

その性能の良さで
バイク乗りたちの間で
どんどん評判が
広がっていったんだ

ケテルだよ
知らないの？

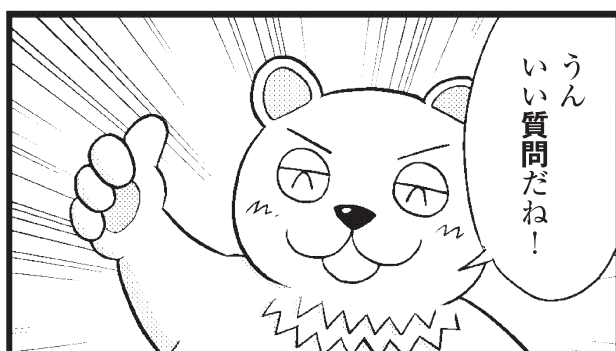
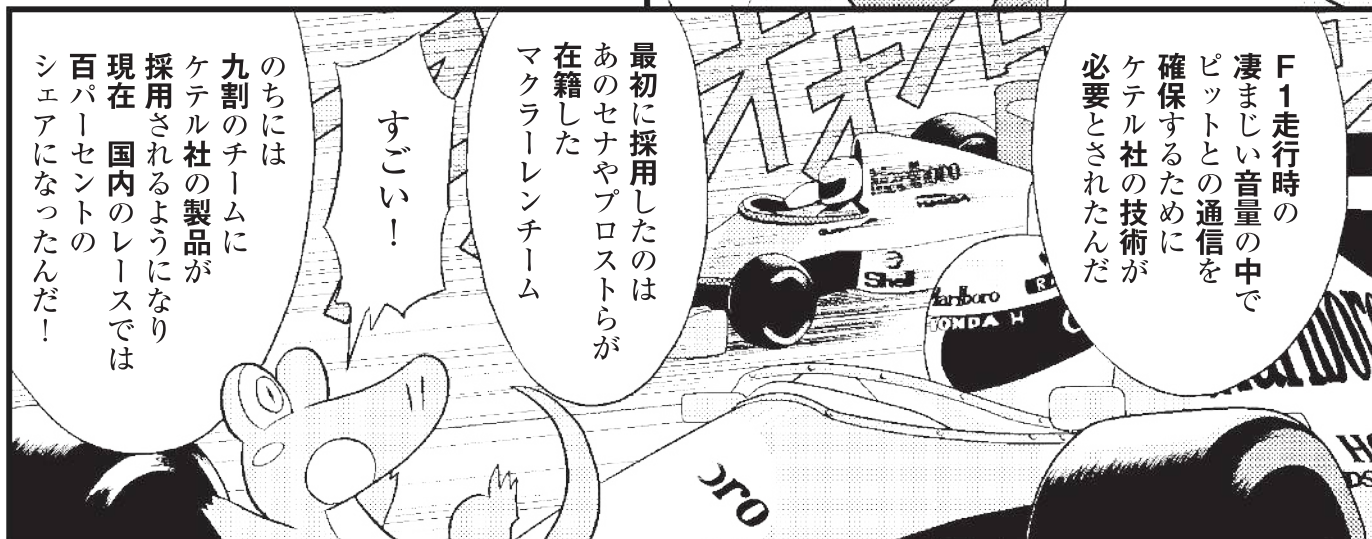
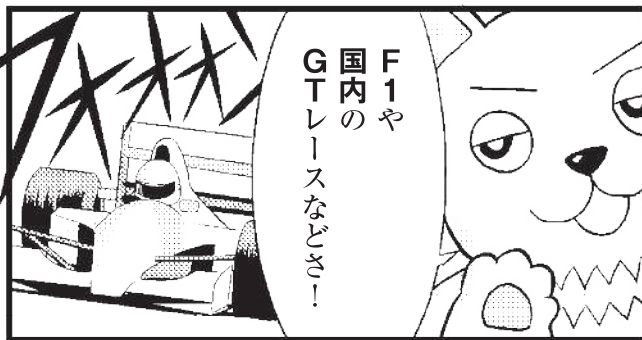
これいいね
どこの製品？



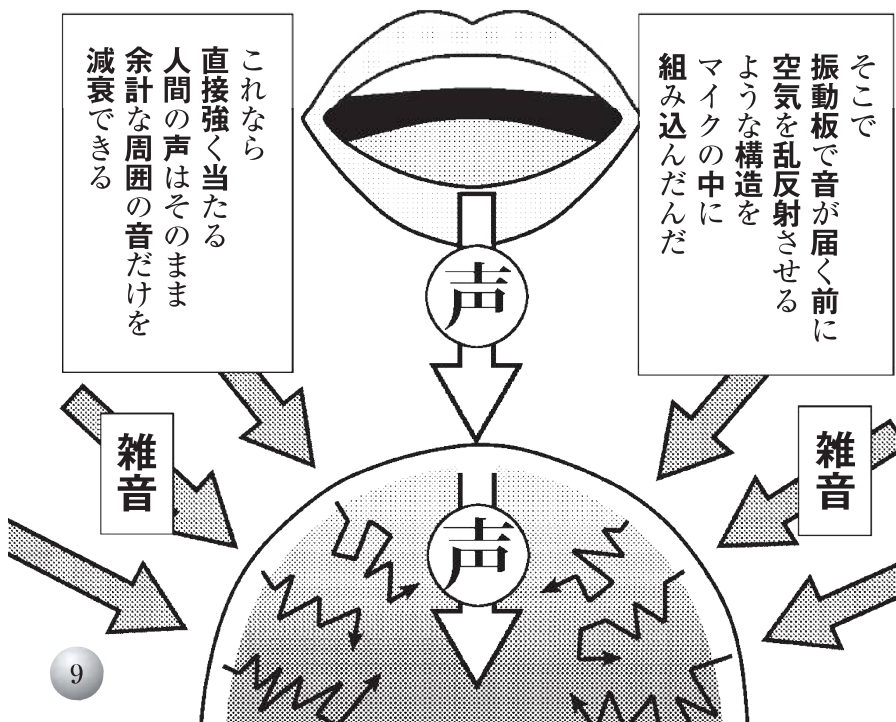
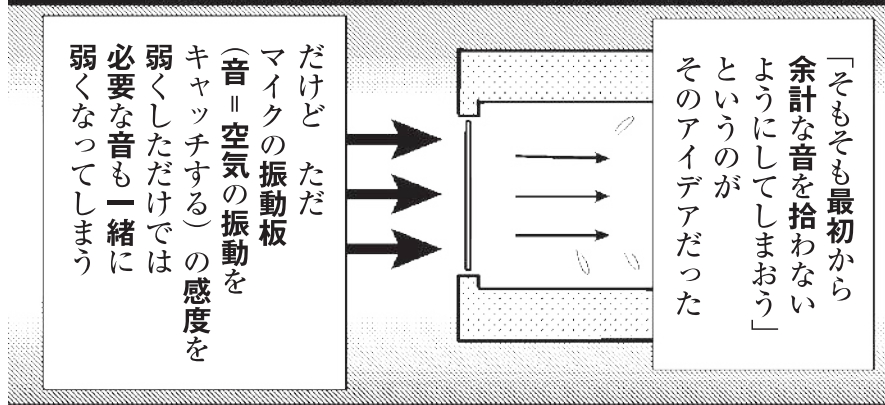
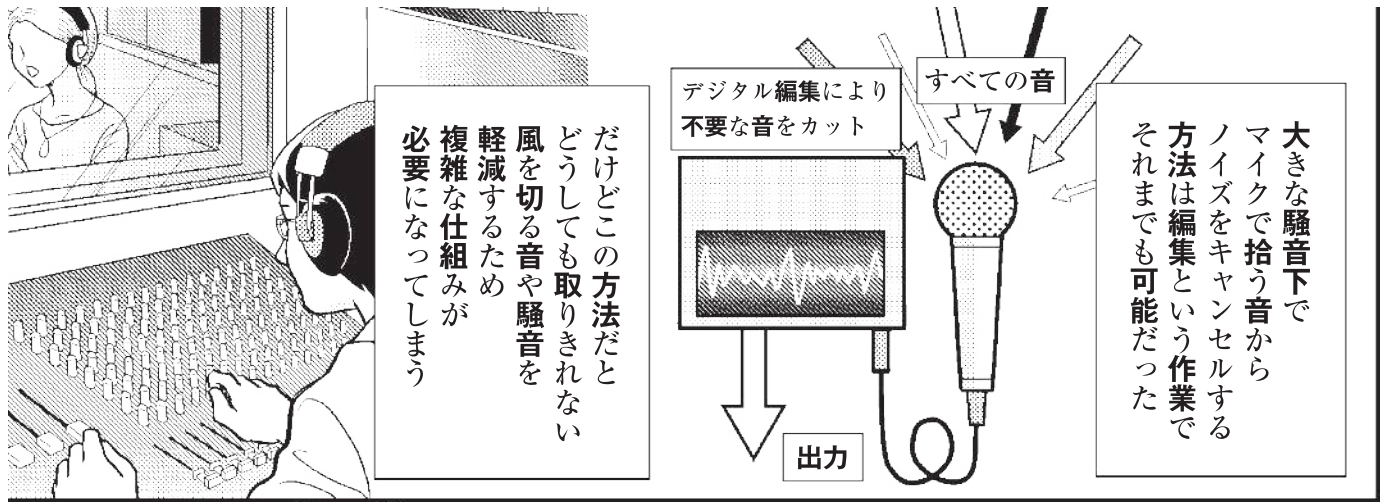
そんなチョロチョロトカゲも
いまや立派に成長して
ケテルの社長です

大きくなった
ボクだよー

株式会社ケテル社長
蜂須賀 康浩 氏

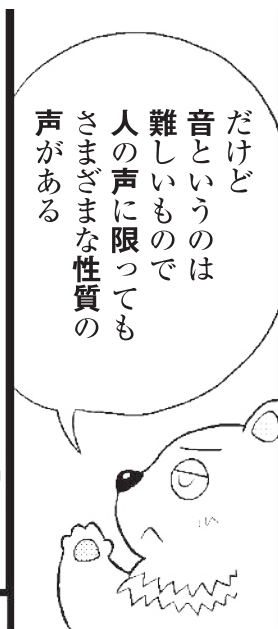


※F1（フォーミュラ1）：国際自動車連盟（FIA）が主催する世界最高峰の自動車レース
※GTRレース：グランドツーリングカーで争うレース
日本国内最大の自動車レースであるSUPER GT（旧・全日本GT選手権）など





今までに二例だけ
既成の製品では
どうしてもうまく
拾えない声質の人が
いたんだ



だけど
音というのは
難しいもので
人の声に限っても
さまざまな性質の
声がある



そしてこの方法だと
普通の方法の
ノイズキャンセルが
役に立たない100db以上の
騒音下でも効果があるんだ

100db= 電車の通る
高架下の音ぐらい



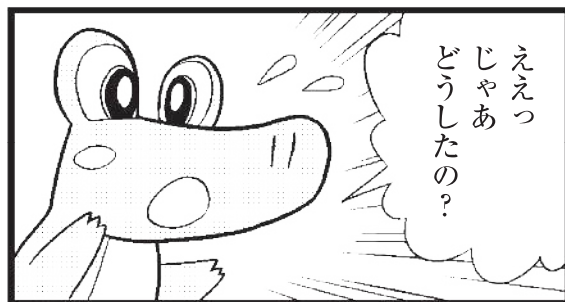
そしてそんな高い評価を聞きつけて
ケテル社には
モータースポーツ用途以外の
注文も多く寄せられているんだよ

たとえば
有名大型テーマパークの
パレード時に使用する
通信装置や

えっ
あの世界的な
遊園地の！

防衛省の
依頼による
陸・海・空の自衛隊や
警視庁・県警などへの
製品

ふわぁー！



ええっ
じゃあ
どうしたの？



その人の声質を
分析して研究し

それに合わせて
製品の構造に
改良をくわえ
試行錯誤の末に



「その人の声専用
にカスタマイズした製品」を
作ったんだ

そんなふうに色々な条件に
柔軟に対応できる姿勢も
高い評価を得る
一因になっているんだよ

へえー！

